

2024年度

さくらんぼだより (9月号)

保育目標 ・心もからだも元気な子

・自分もおともだちも大切にする子 ・感性豊かな子



社会福祉法人桜桃福祉会

さくらんぼ保育園・かえで保育園

長いお休みを挟んだ8月もあっという間。暑い夏、いろんな経験をした子どもたちはぐっと大きくなってきたように感じますね。

子どもたちは毎日の生活の中でいろんな遊びをしています。その遊びの一つが“ごっこ遊び”。ごっこ遊びは誰が教えるわけでもなく子どもたちの間でごく自然に行われている遊びです。1歳頃から「〇〇になったつもり」や「〇〇を〇〇に見立てて遊ぶ」ことから始まり、言葉のやりとりが始まる2歳頃にはごっこ遊びが活発になり始めます。こんなにちっちゃいのになんか周りをよく見てるな〜と思うほど、時におうちの人の真似だったり時に保育士の真似だったり・・・大人顔負けのやりとりに思わずクスッと笑っちゃうことも。年齢が小さければ小さいほど“自分の好きな役を自分の好きなように楽しむ”だけだったのがだんだん年齢が上がってくると“一緒に遊ぶ相手”を意識するようになり、子ども同士で「私は〇〇、△ちゃんは〇〇ね〜」と意見を交換しながらごっこ遊びの役割を決めて世界観を共有しながら進められるようになってきます。ごっこ遊びは相手のセリフに合わせて自分もセリフを発したり、相手の動きに合わせて自分も動いたり・・・簡単なことのように見えて実はコミュニケーション能力や協調性が欠かせない遊びなのです。暑い夏が終わる頃にはさくらんぼ保育園ではお店屋さんごっこが活発になり始めます。それは夏の間おうちの人とお祭りや花火大会に行った経験が大きいのか「なに味のかき氷がいいですか?」「××円で〜す」といったような会話がよく聞かれるようになります。そんな子どもたちのつぶやきを感じ取りごっこ遊びの延長として、毎年9月に子どもたちのさくらんぼまつりを開催しています。自分たちが経験した楽しかったことを軸に、自分たちで「どんなお店屋さんにする?」と話し合い、商品作り、お店の準備、売り方、お金の準備など全て子どもたちが考え用意をします。さて、今年はどうなお店さんが開店するのでしょうか?楽しみです。



《9月保育目標》

0歳児

- ・行動範囲が広がり、探索をする

1・2歳児

- ・友だちにも思いがあることに気づく
- ・移りゆく季節を楽しむ

3・4・5歳児

- ・友だちや保育者と一緒にことば、リズム、ルールを楽しむ遊びをする
- ・空・星・虫など自然の変化に興味を持ち、友だちや保育者と思いを通わせながら関心を深める

1	日		16	月	祝日
2	月		17	火	体操教室 (幼児)
3	火	体操教室 (幼児) プールじまい	18	水	さくらんぼまつり
4	水		19	木	さくら英語教室
5	木	さくら英語教室	20	金	
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	祝日
9	月		24	火	体操教室 (幼児)
10	火	体操教室 (幼児)	25	水	
11	水		26	木	さくら英語教室
12	木	さくら英語教室	27	金	誕生会
13	金		28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	



お知らせ

◇9月18日のさくらんぼまつりは園児のみで行います。11月29日のおやこフェスティバルは親子で参加の行事になりますのでお間違えがないようにお願いします。

◇夏の終わりごろは、まだまだ暑さも残っていますが、急に朝夕が涼しくなったり夏場の疲れが出る頃で、急に体調を崩すこともあります。症状を軽くするのも重くするのも最初の対応が肝心です。病気を長引かせないようにするためにも早めの受診、早めの休息です。秋には秋の楽しい行事や遊びをしていきます。元気いっぱい楽しく参加できるように子どもたちの体調管理には十分気をつけてあげてくださいね。

夏の疲れに注意しましょう

